

健全な水と環境を次世代に引き継ぐ

私たちの生活に欠かせない大切な水ですが、この地球環境も水の存在によって創造されました。水を守ることは私たちの暮らしを守ることであり、同時に、地球環境を守っていくことでもあります。いま、気候変動、資源の枯渇、生物多様性の損失など水と環境に関するさまざまな課題が顕在化しています。NJSは、水と環境の技術、サービス、価値の創出により健全な水と環境そしてサステナブル社会の創造を推進します。

編集方針

本統合報告書は、株主・投資家の皆様をはじめとする、さまざまなステークホルダーへの情報開示と対話を促進することを目的に制作しています。

報告対象期間

2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）
ただし、一部に上記期間外の情報を含みます。

参照指針・ガイドライン

- ・国際統合報告フレームワーク（国際統合報告評議会（IIRC））
- ・持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会報告書（経済産業省）
- ・金融庁金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ報告書（金融庁）
- ・気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）最終報告書および関連文書
- ・温室効果ガス(GHG)プロトコル（World Resources Institute）

将来情報に関する注意事項

本統合報告書に開示されているデータや将来予測は、本統合報告書の発表日現在の情報、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、既知および未知のリスクや不確実性およびその他の要素を内包しており、これらの目標、予想の達成、将来の業績を確約するものではありません。

本統合報告書利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

CONTENTS | 目次

Section 1 経営者メッセージ

社長メッセージ	5
パーパスとミッション	9
創業の精神	10
成長の軌跡	11

Section 2 企業概要

企業概要	15
NJSの強み	17

Section 3 価値創造ストーリー

事業環境の変化	21
ビジネスモデル	23
経営課題とビジョン	24
価値創造プロセス	25

Section 4 価値創造のための資本

知的資本	29
人的資本	35
社会関係資本	41
自然資本	44

Section 5 中長期経営計画

中長期経営計画	51
---------	----

Section 6 価値創造を支える基盤

サステナビリティ	55
環境課題への取り組み	56
品質管理の取り組み	58
コーポレートガバナンス	59
役員一覧	61
コンプライアンス	63
社外取締役メッセージ	65

Section 7 財務情報・会社情報

財務サマリー	69
会社情報	71
株式情報	72